

# 緊急時の引き渡しについて

令和3年12月  
白山市立美川小学校

昨今、大規模な自然災害や凶悪な犯罪の発生により、安全な生活が脅かされる場面をニュースで見聞きしますが、新型コロナウイルス感染拡大により、昨年今年と緊急時の児童の引き渡し訓練を実施できませんでした。

その間、今年度は県の「学校安全総合支援事業（災害安全）」の指定を受け、避難の仕方などについても専門家の助言をもとに見直しを行いました。

年度内に引き渡し訓練はできませんが、本プリントをよくお読みいただき、いつ起きるかわからない災害等に備えていただきますようお願いいたします。

## ㊦ 引き渡しとその訓練の目的

大規模な自然災害や凶悪な事件の発生時、保護者等とともに下校、帰宅させることで、児童の安全を確保します。またその手順を理解し課題等を検証するために訓練を行います。

## ㊦ 引き渡しを実施する状況

区分	規模や状況等	引き渡し実施の有無
地震・津波・洪水	① 震度5以上	<b>引き渡しを行います。</b> メール配信がなくても震度5以上では引き渡しとします。
	② 震度4	行いません。 通学路等に通行の危険な状態が認められれば行うことがあります。
	③ 震度3以下	行いません。
	④ 学校や校区が津波に襲われた場合	<b>引き渡しを行います。</b>
	⑤ 津波の発生がない、または軽微だった場合	上記①～③の区分によります。
	⑥ 手取川の洪水による浸水	浸水の程度により行うことがあります。
危険な事象の発生	⑦ 事件等発生時 凶悪事件の発生、有毒物質の拡散時等	安全確保のため引き渡しを行うことがあります。
	⑧ 野生生物出現時 クマなどの危険な野生生物	安全確保のため引き渡しを行うことがあります。

## ㊦ お子様のお迎えにあたって

- 上記①④の場合、徒歩でお越しください。学校が避難所となるため車の混雑を避けなければなりません。
- ⑦⑧の場合、車でお迎えに来られる際は、誘導に従い、校地への出入りに十分注意してください。
- 玄関で受付をしてから指示や表示に沿った経路で、各教室でお子様の引き取りをしてください。
- 緊急時引き渡しカードに記載されている方がお迎えに来てください。記載されていない方がお迎えに来られても、確認できずにお引き渡しできなかつたり、お引き渡しが遅れたりする場合があります。
- 緊急時引き渡しカードは、毎年進級時に一度お返しいたしますので、記載された内容の確認や修正をお願いいたします（そのため鉛筆で記載してください）。
- メール配信登録やフィルタリングの解除を確実にお願いいたします。

# 美川地区のハザードマップ

## 津波ハザードマップ

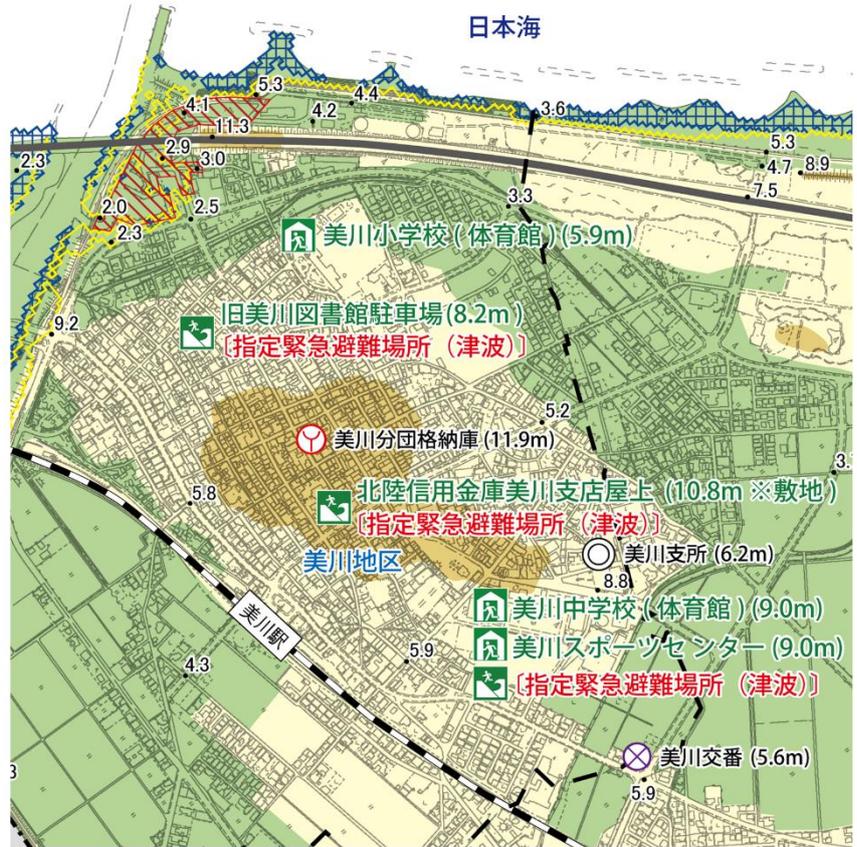
日本海を震源とする地震の想定される最大の津波

想定される津波の最大の高さ3.6m  
最も早く到達する影響開始時間19分とされています。

凡例	
	津波浸水想定区域 (平成29年石川県公表)
	参考平成24年石川県公表の津波浸水想定区域
	高潮浸水想定区域
	海抜5m未満
	海抜5m以上10m未満
	海抜10m以上
	地区界
	マップ上の数値はその地点の海抜(m)を示しています
	二次避難施設
	指定緊急避難場所(津波)
	行政機関
	消防署・分団格納庫
	警察署・交番・駐在所

最大で海岸(砂浜)~美川漁港あたりの津波による浸水が想定されています。

想定を超える津波に備えて、本校では  
・校舎2階部分の退避  
・美川中学校への2次避難  
(低学年は本校展望台への退避)の計画、訓練を行います。



## 洪水ハザードマップ

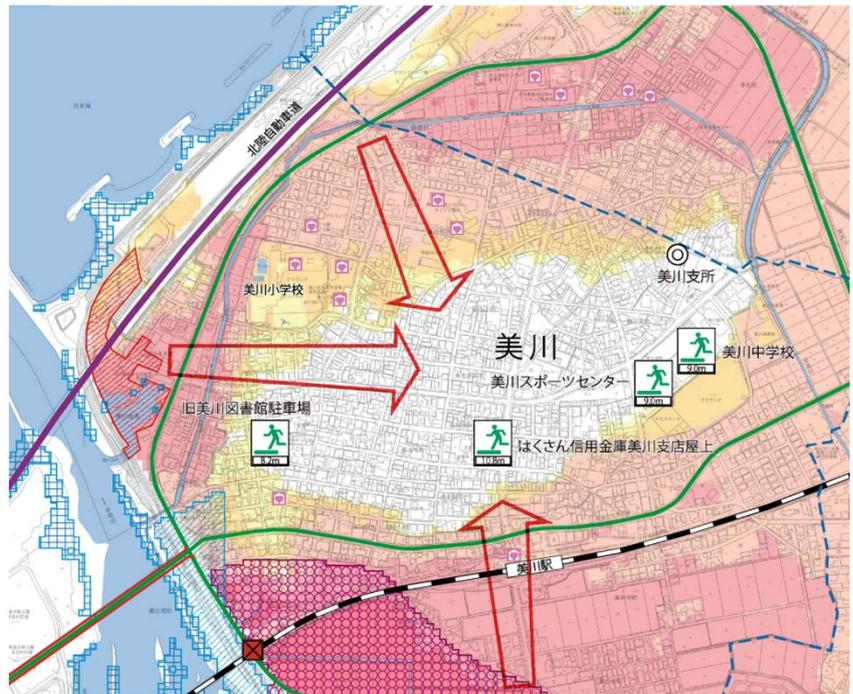
想定最大規模  
1000年以上に1回の降雨

手取川流域の1日の降雨量539mmを想定したものです。  
昭和9年の手取川大洪水は100年に1度レベルとされています。

凡例	
	避難の際に注意する箇所
	土砂災害警戒区域
	土砂災害特別警戒区域
	高潮浸水想定区域
	津波浸水想定区域
	地下鉄駅箇所
	家屋倒壊等はんぱ浸水想定区域(早期避難区域)
	洪水ハザード
	沿岸浸食

浸水深の色の見方	
	浸水深 浸水深の目安
	100%浸水
	50~100% 2階以上が浸水
	30~50% 2階部分が浸水
	10~30% 1階部分が浸水
	0.5~1.0m 1階部分が浸水
	0.0~0.5m 床下浸水

美川小学校付近で0.5~1.0mの浸水(1階部分)とされています。



市によるH30年版、R2年版をもとに校内資料用として本校校区周辺のみを表示したものです。

地図中の指定緊急避難場所のうち旧美川図書館は、解体・建設工事のため当面避難場所として使用できません。